

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
西大輔, 小竹理紗, 宮本有紀	精神科医療におけるトラウマインフォームドケアの普及に向けて (分担執筆)	亀岡智美	実践トラウマインフォームドケア	日本評論社	東京	2022	162-174
白田謙太郎, 西大輔	精神保健福祉センター・保健所調査からみえるトラウマインフォームドケア (分担執筆)	亀岡智美	実践トラウマインフォームドケア	日本評論社	東京	2022	192-204
宮本有紀	人権を守るために：精神看護における基本的人権と倫理的配慮	萱間真美, 稲垣中	精神看護学 I 心の健康と地域包括ケア 現代に生きる人々のこころの健康を支える. 看護学テキストNiCE. 改訂第3版 ed.	南江堂	東京	2022	59-65

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Kataoka M, Kotake R, Asaoka H, Miyamoto Y, Nishi D	Reliability and Validity of the Japanese Version of the Attitudes Related to Trauma-Informed Care (ARTIC-10) Scale.	J Trauma Nurs	2022 Nov-Dec 01; 29(6)	312-318	2022
西大輔	トラウマインフォームドケア	福岡行動医学雑誌	28(1)	3-5	2022
大津絵美子, 小竹理紗, 宮本有紀, 西大輔	精神科医療機関でのトラウマインフォームドケアの実践-Trauma-informed care practices in a psychiatric hospital-特集 トラウマインフォームドケアの実践	精神科 = Psychiatry / 精神科編集委員会 編	41(3)	437-441	2022
片岡真由美, 西大輔	COVID-19関連トラウマに対するトラウマインフォームドケアの応用-Application of trauma-informed care to COVID-19 related trauma-特集 トラウマインフォームドケアの実践	精神科 = Psychiatry / 精神科編集委員会 編	41(3)	457-462	2022

宮本有紀	身体拘束が患者に与える影響	精神保健福祉ジャーナル 響き合う街で	2022(140)	16-21	2022
亀岡智美	トラウマインフォームドケアの意義と広がりー見逃されがちなトラウマへのケアに向けて.	精神科治療学	35(6)	579-582	2020
亀岡智美, 野坂祐子	トラウマインフォームドケア.	子どもの虐待とネグレクト	22(2)	88-93	2020
亀岡智美	マルトリートメントを受けた子どもへのトラウマインフォームドケア.	精神科治療学	36(1)	79-84	2021
亀岡智美	児童青年期の心的外傷後ストレス障害と認知行動療法	児童青年期精神医学とその近接領域	62(1)	1-10	2021
田中英三郎, 西川穂, 大久保圭策, 亀岡智美	精神科診療所受診患者における逆境的小児期体験と生涯トラウマ体験の頻度およびPTSD症状に関する横断調査	精神神経学雑誌	123(7)	396-404	2021
亀岡智美	COVID-19パンデミックによる影響ートラウマの観点からー	ソーシャルワーク研究	47(4)	18-22	2022
野坂祐子, 亀岡智美, 花房昌美, 他	児童相談所におけるトラウマインフォームドケアの取組みの実態と課題ー全国児童相談所の児童心理司対象の質問紙調査からー	子どもの虐待とネグレクト	24(1)	84-91	2022
亀岡智美	トラウマインフォームドケアとは	精神科	41(3)	430-436	2022